

多くの皆さんに支えられ、歩み続けてきた根雨小学校、黒坂小学校、日野中学校。4月から新たに義務教育学校「日野学園」として開校することに伴い、3校は令和5年3月末で長き歴史に幕をおろし、閉校しました。3月25日、3校それぞれで閉校記念式典が行われ、在校生や保護者、卒業生など多くの人出席了。

「ありがとう」「さようなら」

惜しまれながら閉校

根雨小学校
黒坂小学校
日野中学校



根雨小学校

▲河本校長から生田教育長へ校旗返納▶学び舎への思いを込め、最後の校歌斉唱。

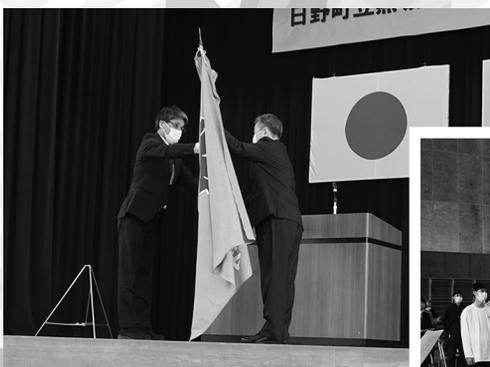


日野中学校



▲八幡校長から生田教育長へ校旗返納◀日野中学校応援団による力強い応援

黒坂小学校



▲砂流校長から生田教育長へ校旗返納▶感謝の気持ちを胸に、最後の校歌斉唱



新たな学園の幕開けへ——。



最後の卒業式

3月10日に日野中学校で、3月17日に根雨小学校と黒坂小学校で、最後の卒業式が行われました。根雨小学校5人、黒坂小学校5人、日野中学校19人の児童生徒が、新たな門出を迎えました。

根雨小学校



黒坂小学校



日野中学校



卒業生全員で笑顔の記念写真



巣立ちの春、堂々と花道を歩く



卒業生による「サザンカ」の合唱

3月28日、黒坂小学校多目的教室で、日野町リノベーションLab協定締結式が行われました。「日野町リノベーションLab」とは、町が抱える中山間地域の問題、特に人口減少に対して課題解決を行うため「産・官・学」で連携協定を結び、共同研究を行うものです。3つの柱（①ひとづくり（地域を担う人材育成）②持続可能な地域づくり③黒坂小学校のリノベーション）を大切に、旧黒坂小学校跡地を拠点として、地域を盛り上げていく研究を行っています。

当日は、特定非営利活動法人ノーム（吉田尚代理事長）、農林水産省農林水産政策研究所（浅川京子所長代理出席・交流情報課角田新二郎課長）、島根県中山間地域研究センター（林一彦所長代理出席・東良太主任研究員）、株式会社中海テレビ放送（加藤典裕社長代理出席・鶴木俊文専務取締役）が、個別に町と協定を締結。また、令和4年4月に既に協定を締結している国立米子工業高等専門学校も、同事業に参加します。研究機関や企業、地域住民が協働で、地域のための研究と実践に取り組めます。



研究機関や企業が共同で地域を盛り上げます

旧黒坂小学校跡地で「産・官・学」共同研究
日野町リノベーションLab協定締結式



おいしそうな具材たっぷりのノームのおにぎり